

祁答院ほおつき会新聞



令和6年6月発行



社協公式マスコット
キャラクター
つつみん



ホームページ



Instagram



フェイスブック

黒木地区



募金活動

毎年恒例の黒木暮れ市で、赤い羽根共同募金活動を行いました。ボランティアとして今回初めて祁答院中学校の生徒が参加してくれました。中学生の声掛けに地域の皆様は笑顔で募金の協力をしていただきました。今後もボランティア活動へのご協力をお願いします。

轟地区



はんどけん体操

3年前にできたサロン「轟はんどけん体操愛好会」では、代表の榎園さんから体操をスキルアップをしたいという相談があり、中島先生をお招きし、動きに負荷を付けるためにペットボトルを使うことを教わりました。少し大変と話しながらも、皆さん和気あいあいと楽しそうに取り組まれていました。



サロン活動

滝間自治会では、資源ごみ収集日に男性がごみを持ち寄られていたことをきっかけに男性サロン「にせごころ」が立ち上がりました。「自分たちで、何ができるかを話したりすることが楽しいよ」と皆さんと会うことを楽しみにされていました。集会所の外には皆さんで作られた立派な机や椅子があり地域行事に活用されています。自治会もよし、住民もよし、サロンもよしの「三方よし」となっています。

上手地区



蘭牟田地区



有償ボランティア

麓西自治会の民生委員さんへ 一人暮らしの高齢の方から、庭の草刈りの相談がありました。有償ボランティアとして、自治会の方に相談させていただくと、快く協力体制を作ってくださいました。現在では、自治会の方が見守りをしてくださり、ボランティアで作業をしてくださっています。温かい支え合いの形ができています。

住民支えあいマップ

城北自治会では、住民支えあいマップを実施しました。ご近所のお互いさま、見守り・つながりを再確認されました。見守り活動で認知症の方への対応について悩まれていたので「認知症サポーター養成講座」をおすすめすると、いろいろなお話を聞けるということで少しほっとされ、講座の受講をされることになりました。

大村地区



祁答院では、地域独自のいろいろな活動が行われていますが、その活動の多くは地域のみなさまの温かい気持ちの支え合いや、つながりによって開催されているなど感じています。私たち社会福祉協議会も、地域の皆さまの活動のお手伝いをさせていただきます。

お気軽に生活支援コーディネーター（神之田）・ささえ愛推進員（濱田）までお声掛けください。



第2層生活支援
コーディネーター
神之田(かみのだ)



ささえ愛推進員
濱田(はまだ)

【発行及び問合せ先】
薩摩川内市社会福祉協議会 祁答院支所
TEL:55-1610